月刊めいほう

12
Vol.7
2014

みんなで育ねる地域の冊子

ちびっこ消防体験

明宝中学校文化祭

明宝小学校学習発表会

Merry Christmas, Children!!

Topic

空き家を地域の資産に!
増え続ける空き家の活用をみんなで考えよう

空き家を地域の資産に!
増え続ける空き家の活用をみんなで考えよう

古民家源右衛門 ふるさと栃尾里山倶楽部は、空き家だった古民家を改修。『栃尾里人塾』など、里山文化に根ざした地域づくりの拠点として活用している。

深刻化する空き家の増加

空き家の問題が深刻化しています。総務省のホームページを見ると、平成20年の時点で全国の空き家はなんと757万戸。現在はさらに増加していると予想されます。明宝振興事務所が自治会に依頼して行った調査では、空き家の数は17戸になっていますが、この数字は、倒壊の危険がある空き家や管理がされていない建物を調べたものなので、実際の空き家はかなりの数に上ると思われます。

実際、平成25年度に小川ふるさとづくり委員会が行った小川地区のみの空き家調査では23戸、同じく平成25年度にNPO法人ななしんぼが畑佐地区で行った調査では15戸の空き家が確認されました。空き家が増加し、管理の手が行き届かず放置されることは、周辺の環境悪化につながることはもとより、屋根に傷みが入ると朽ちるスピードが加速して一気に廃屋へと化すなど、防犯や地域コミュニティの面でも放置できない問題になっています。

地域づくりの資源になる空き家

空き家は、地域の問題としての側面が大きく取り上げられますが、考え方を変えれば様々なかたちで活用できる地域づくりの資源となります。

ふるさと栃尾里山倶楽部（代表：置田憲治さん）では、空き家になっていた築110年ほど経つ古民家を住民自らの手で改修し、地域づくりの拠点として活用しています。また、NPO法人ななしんぼ（代表理事：西脇洋恵さん）の事務所とコミュニティカフェ、ものづくり工房は、空き工場となっていた建物をワークショップ形式で再生したものです。二間手自治会では、平成24年度に使われなくなった元獣医の住宅を市から譲り受け、自治会として改修工事を行って、都市部から移り住んだ夫婦の住宅として提供しました。

このように、マイナス面がクローズアップされる空き家でも、少しだけ見方を変えアイデアを出すことで、地域の課題を解決に導く大きな原動力となります。

廃屋へと化す空き家
管理の行き届いかない空き家は、屋根が朽ちるなどして廃屋へと向かう。

コミュニティカフェななしんぼ
NPO法人ななしんぼは、空き工場をワークショップ形式でカフェとして再生し事務所として活用。各種イベントの開催や視察の受け入れも行っている。

新たな試み「空き家の管理人制度」

空き家を地域の資産として活かそうという試みは、NPO法人ななしんぼでも行っています。平成25年度から始めた「空き家の管理人制度」は、現在3件の活用事例があり、今後、制度内容を点検しながら、よりよい仕組みになるよう検討を進めているところです。

空き家の管理人制度は、家の状況を監視したり、点検や家のまわりの草刈り、冬の雪おろしを行うなど、誰も住まなくなった家のメンテナンスを、借りる人が管理人というかたちで実施するというものです。

管理人が気負うことなく暮らすことが空き家の手入れと保全に直結し、家主と借り手双方が助かるといったメリットがあります。料金についてもプランに応じてサービス内容を細かく設定するなど、借りやすい環境づくりが配慮されています。

地域の未来につながる空き家活用を

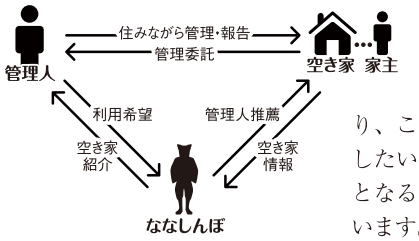
今年10月、この管理人制度を活用し岐阜市から奥住に移住した女性（37）が、"いなか暮らし"に対する意気込みを語ってくれました。

「郡上という場所で、自分で野菜づくりをしたくて畑付きの家を探していましたが、なかなか思い通りの物件はありませんでした。今回、ななしんぼを通じて紹介された物件は水まわりも整備されており、大家さんにも自由に畑を使ってよいと言われたので即決しました。これから迎える冬、まだまだ未知のところもありますが明宝暮らしを楽しみたいと思います」

人口減少が進む明宝ですが、その一方でここ数年、若い年代の移住者が増えています。若者の滞在を促し、移住・定住へとつなげていくために、少し見方を変えて空き家の活用を考える時期に来ているのかも知れません。空き家を『負の資産』ではなく『地域力を高める資源』として考えることで、明宝をより豊かにするアイデアが生まれてくることでしょう。

How about 郡上市の空き家活用制度

Case 1 - 空き家管理人制度（明宝）



明宝では、地元の空き家情報を所有している方から募り、これを借りたい・活用したいという方との橋渡しとなるしくみがつくられています。

お問合せ先: NPO法人ななしんぼ ☎0575-87-3799

Case 2 - 郡上市

空き家・空き店舗を売却・賃貸したい所有者の方は、空き家の登録を行うことで、郡上市のホームページ上において利用希望者に情報提供することができます。
また、空き家を活用するにあたり、改修費補助金制度もあります※1・※2のでぜひご活用ください。

※1 対象事業の改修費の3分の1以内（上限：30万円）
※2 補助金の交付は1棟1回まで

お問合せ先: 商工観光部商工課 ☎0575-67-1808

11月 めいほうそこかしこ

明宝のあちこちであったあんなこと、こんなこと。

道の駅明宝・カフェななしんぼ 明宝のお宝出張中！

来年3月まで

「明宝のお宝をみんなで飾らんかな」という声がけで始まった「明宝歴史民俗資料館・分散展示ワークショップ2014」の展示が始まりました。道の駅明宝では「お米を食べる昔の道具」と題し、羽釜などお米にまつわる道具を展示。明宝の新米コーナーを賑わしています。また、コミュニティカフェななしんぼでは「赤んぼうをひとねる（育てる）」をテーマに、イズミや木馬するすみ号などを展示。昔の広報を読むこともでき、“昔”の道具や写真を通して会話の広がる場となっています。

道の駅明宝で販売中 明宝の「新」おみやげ

11月から

森から流れ出る水や昼夜の寒暖差など、小川地区・日出雲の恵みを受けて育ったおいしい作物を、多くの人に知り、味わってもらいたい。そんな思いから地域づくりの一環としてつくられた、小川営農組合のお米ブランド「日出雲のめぐみ」（お試し用2合・5kg）が、明宝の“おいしいおみやげ”に加わりました。また、小川こぶしの里とめいほう鶏ちゃん研究会のコラボ商品「ジンジャークッキー」なども販売され、小川の里の真心を伝えるコーナーとなっています。

小川地区・浄福寺 小川おもてなし交流会

1日（土）

明宝小川の「O-MO-TE-NA-SHI」の心を届け、伝えたい。そんな地元の女性たちが実現した初めての交流会。秋深まる明宝の隠れ里には、明宝内の他の地区や郡上八幡はもとより県外からも、合わせて40人を超える方々が集まりました。お出迎えの抹茶と甘味。庫裏の見学やお楽しみくじ引き。お昼には山の幸でいっぱいの御斎（おとき）のごちそう……。参加された皆さんは山里の恵みと温かさにつつまれたひとときを過ごし、笑顔とともにお帰りになりました。

学びの成果を発表 明宝小学校学習発表会

8日（土）

今年の学習発表会スローガンは『喜ばせよう・自分を・まわりを～声と動きで自分の思いを全力で伝える～』。明宝小学校の児童たちは、今までの学習成果や学級の宝を伝えるため、授業で習ったスイミーを演じたり、ふるさと学習で学んだ様子を劇にしたりと、それぞれの学年ごとに工夫を凝らした素晴らしい発表を披露してくれました。また、音楽クラブによる演奏や、全校児童による合唱も行われ、会場を訪れた保護者や地域の方々は子どもたちの頑張る姿にとても感動していました。

めいほう栗カフェ 今年もOPEN！

8日（土）・9日（日）

大粒で甘いと評判の「大谷特選栗」（大谷マロン組合）をふんだんに使ったスイーツを味わえる「めいほう栗カフェ（コミュニティカフェななしんぼ）」が今年も開催されました。1日目の栗しるこやムース、シフォンケーキなどの和洋菓子、2日目のCafe Yotsudaのモンブランのほか、小川こぶしの里のお持ち帰りスイーツ「てづ“くり”ボーロ」や「栗入り草餅」など、さまざまなスイーツが登場。明宝生まれの手づくり“栗スイーツ”を満喫できる2日間でした。

青少年育成明宝地域会議主催 明宝チャレラン大会

9日（日）

今年も青少年育成明宝地域会議主催のレクリエーション大会「明宝チャレラン（チャレンジランキング）大会」が行われました！　明宝小学校の体育館で、豆つかみやお手玉入れなど恒例の種目で遊び競いました。

タイムや得点を計測して、競いあうおもしろさ！　幼児の部には優勝できない悔しさで目を潤ませる子もいましたが、それもまた思い出となりそう。悔しさをバネに、明日から来年に向けて特訓だ！？

お知らせ　これからのイベントをチェックしてGO!

めいほうフェスティバル2014

6日（土）と7日（日）の2日間 ステージ発表に注目!

今年のめいほうフェスティバルは、12月6日（土）と7日（日）の2日間開催!!　7日のステージ発表では、磨墨太鼓の演奏や文化サークルによる舞踊やダンスなどに加え、各小中学校の合唱や明宝中学校2年生が今年取り組んだ聞き書きの発表なども行われます。また、保育園児・児童・生徒や地域の皆さんによる作品展示のほか、秋の祭礼写真展や昨年大好評だった鶏ちゃん、フランクなどのバザーも行われます。当日は送迎バスの運行もありますので、皆さんぜひお越しください。

●**日時**:12月6日(土)·7日(日)
●**場所**: 明宝コミュニティセンター
●**問合せ**: 明宝公民館 ☎0575-87-2016

19日、めいほうスキー場OPEN

今シーズンからめいほうスキー場の親会社が 日本スキー場開発株式会社になりました

12月19日（金）、いよいよ「めいほうスキー場」がオープンします。
今年もビギナーからベテランまでが楽しめる4つのゲレンデと12のコースが皆さんをお待ちしています。
19日のオープン日に限りスペシャル特典として、駐車料金が無料になるほか、リフト券をご購入いただいた方には、次回以降利用できるリフト1日券がプレゼントされます。
また、平成26年10月29日に日本スキー場開発株式会社が名鉄グループ（名古屋鉄道、岐阜乗合自動車）の株式を取得しました。
日本スキー場開発㈱は、長野県と群馬県のスキー場を運営しており、平成24年11月には、長野県にある白馬観光開発株式会社、およびその子会社を取得。その中には冬季長野オリンピックが開催された八方尾根スキー場も含まれています。
今回、めいほうスキー場が加わりグループのスキー場は7ヵ所となりました。
日本スキー場開発㈱は、地域全体の活性化にも関わり、冬場以外の集客にも力を入れています。めいほう地域の課題であるグリーンシーズンにおける誘客について、今後の動きに期待が高まります。

●**営業時間**
•平日 8:00～16:30 •土日祝日·年末年始 7:30～16:30
☎0575-87-2811 ㊐www.meihoski.co.jp

PR 広告・PR、できます!

明宝の企業や団体の広告 個人のお知らせに月刊めいほう!

月刊めいほうは明宝を元気にする企業・団体の広告や個人的なお知らせにご利用いただけます。新しい取り組みやお祝いごとなど、月刊めいほうを使って明宝全戸に大発信!　明宝の今を地域みんなで共有してみませんか?!

●**発行日**: 毎月1日 ●**締切**: 発行日より2週間前
●**利用料金**: 個人500円～ 企業·団体1000円～
●**問合せ**: 明宝出版（ななしんぼ）☎0575-87-3799

火災予防のため地域内巡回

消防団員による年末特別警戒 12月28日から30日まで

郡上市消防団明宝方面隊では、皆さんが安心して新年を迎えられるよう、恒例の年末特別警戒を実施します。各消防詰所において午後8時から翌朝午前5時までの間、消防団員が地域内の防火パトロールや警戒活動を行います。
年末は一段と寒さが増し、暖房器具など火を使うことが多くなるほか、空気が乾燥するため、ちょっとした不注意で火災が発生しやすい時期となります。お出かけ前やお休み前にもう一度火の元を確認するなど、火災予防の習慣を身につけましょう。

●**問合せ**: 明宝振興事務所 ☎0575-87-2211

除雪作業にご理解とご協力を!!

明宝振興事務所からのお知らせ

雪の季節がやってきました。市では、降雪時の安全で円滑な道路交通を確保するため、道路の除雪作業を実施しています。今シーズンも皆さんのご協力をお願いします。特に、朝の通勤時間に間に合わせるため、深夜、早朝など懸命に作業を行っていますが、除雪業者が以前より減ってきたこともあり、大雪時は除雪作業が間に合わない場合もあります。また、ご自宅の出入り口付近の除雪など、各家庭の生活時間に合わせた作業を行うことはできませんので、ご理解のほどよろしくお願いします。なお、付近の道路での凍結が心配され、凍結防止剤を散布していただける箇所がありましたら、自治会長を通して振興事務所へお申込みください。

●**問合せ**: 明宝振興事務所振興課 ☎0575-87-2211

明宝温泉
湯星館
設備改装のため
12月3～17日は
休館いたします
切り取って、新しくなった明宝温泉を無料で体験!
木質ボイラーを導入して……
12/18㊍ リニューアルオープン!!
☎0575-87-2080　明宝奥住3428-1　yuseikan.com

明宝温泉
湯星館
ご招待券
本券1枚で1名様1度のご利用に限り無料
有効期限:平成26年12月31日

月刊めいほう
定期購読のご案内
一緒に明宝を元気にしませんか?
めいほう出版 Meiho Publishing
〒501-4307 郡上市明宝二間手361 NPO法人ななしんぼ内
来年3月まで、月刊めいほう2014年度分をお届けします。
定期購読料 ご協力金·送料として 2,000円
●刊行済のものと一緒にお届けします。
●在庫切れの場合はご容赦ください。
●購読料を銀行振込でお支払いの場合、手数料等はご負担願います。
☎0575-87-3799

学び、響きあう

明宝公民館たより

63

回転させた木の板に刃物を当てて削り出します！

憧れの消防車に乗車！

火点に向かって放水始め！

ちびっこ消防体験

快晴の空のもと、ちびっこの消防体験を行いました！

寒水分団の方々に操法の披露をしていただき、中署の職員さんには消火練習と災害時の行動をご指導いただきました。

憧れの消防団の操法に目をきらきらさせた子。

消防車に乗って得意顔の子。

消火器が面白かった子。

短い時間でしたが、いい思い出になったことでしょう！大きくなったら明宝方面隊に入ろうね!!

木で器づくり

旋盤木工インストラクター講座が始まりました。

機械を扱うときは、安全が第一です。まず機械の扱い方、刃物の使い方、安全についてのレクチャーがあり、それから木彫りに入っていきます。

はじめはおっかなびっくりですが、慣れてくるとしゅるしゅる木が削れていきます。どんどんカタチの変わる木材の姿に感動です！

テニス大会

明宝テニスクラブと共催し、一般の部とジュニアの部の大会を開催しました。

テニス教室参加者やジュニアテニスクラブ員らが参加し、和気あいあいと楽しい大会になりました。

コーナー

カヤバ主事は、拝見してきました！

小学校文芸鑑賞会

明宝・小川小学校の芸能鑑賞を拝見してきました！

ジュニアの太鼓は「天馬」を演奏。息ぴったりの姿に練習の積み重ねを感じ、保存会の演奏は圧倒的な迫力に寒気すら覚えます。

そして太鼓の体験も。トンカツ♪トンカツ♪「○ックバーガー！」と大声が体育館に響きました。

郡上市図書館めいほう分室・公民館

読書感想文・感想画 入選作品発表

今年は応募作品が少なく、選考会で選出の是非の議論がありました。しかし、毎年選考を楽しみにしている子どもたちへの応えと、文芸の発展への期待を込めて、入選作品を選出しました。フェスティバルではご応募いただいたすべての作品を展示します。ぜひご覧下さい。

『こども電車』
こども電車は、夢や希望を運ぶ電車です。ぼくはいつわらずなおに生きていきたいです。
森 優翔

『ともだちや』
オオカミはきつねのことを本当にともだちだと思っていました。よかったねきつねさん。
森 ななか

めいほう フェスティバル2014 再発見・新発見めいほう
12/6(土) 7(日)
ステージ発表は7日(日)です。

新しい公民館講座を開きませんか。

公民館では、新しい市民講座・サークル・イベントなど、社会教育に貢献する活動を募集しています。アイデアがある方は、ぜひご相談ください！

かってに 明宝ゆるキャラプロジェクト みみがきサ
明宝の山柿の精は、御法話を聴きにござったとか、でも耳がなかったので、あわれにおもった尼様がみ仏に祈ったら柿に耳が生えたそう。

学び、響きあう 明宝公民館
明宝二間手532(明宝コミュニティーセンター内)
電話 (0575)87-2016 担当：萱場 平日9:00~16:00
FAX (0575)-87-2007 Mail si.kayaba@city.gujo.gifu.jp
活動写真がたくさん！ Facebook

Meiho 4-Koma Gekijou

それゆけ！りせー！

地域おこし実践隊の日々

すっかり寒くなりました。この季節は、夜が早く、暗く、車のガラスが結露し、対向車のハイビームが乱反射するので視界が悪く、あまつさえ鹿も出るので、若葉マークの私には修羅場です。そこでグーグルで調べてみたところ、冬は でなく で空調をつけると、湿度が外気と同等になるので曇りがおさえられるとのこと。12月は交通事故が一番多く起きる月（約5万件）だそうです。皆さんもお気をつけください。

（地域おこし実践隊（NPO法人ななしんぼ）・岩本）

それゆけ！きゃしー！

地域おこし実践隊の日々

せっかくお誘いいただいた畑佐や小川の報恩講に出られずがっかりしていたところ、先日気良の光明寺さんで念願の報恩講に初めて参加させていただくことができました！ありがとうございました。そして初対面の『たかたかまんま』の完食に挑みましたが、あえなく敗退。来年もリベンジしたいです。

何のためのフタ？

新任者紹介 あにしとくれ!!

もう「おまん誰やな」とは言わせない!

めいほう高原開発㈱ 代表取締役社長

堀之内 康潔（やすきよ）さん

このほど、めいほうスキー場の株式を、名鉄グループから日本スキー場開発株式会社が取得しました。このことにともない、めいほう高原開発株式会社の小澤社長が退任となり、新しく堀之内社長が10月29日付で就任されました。前職は、群馬県川場村にある川場スキー場の社長。「川場村は、平成の合併は選びませんでしたが、農業＋観光で地域はたいへん元気。道の駅田園プラザかわばも年間120万人の利用があります。明宝では失敗を恐れず、夏場の新しい事業にもチャレンジしていきたい。皆さんの熱い想いを自分のエネルギーに変えてがんばります！」と明るく話されました。

NSD NIPPON SKI RESORT DEVELOPMENT

MEIHO SNOW RESORT 2014-2015

MEIHO TOURISM NETWORK CENTER めいほうツーネット

● めいほう高原秋まつり

10月26日（日）、めいほうスキー場にて開催された「めいほう高原秋まつり」で、当日記録や情報発信のお手伝いをさせていただきました。

紅葉のタイミングも重なり3,600人の来場者で賑わい、千人鍋は2,000杯以上が振る舞われました。体験センター、めいほう鶏ちゃんなどのブースも終始人が絶えず、明宝の食や自然を楽しんでいただけました。

また、当日千人鍋に並んだ皆さんへ「森づくり協力金」への寄付を呼びかけさせていただいたところ、多くの温かいご支援をいただきました。この協力金は明宝地域内の植樹祭等の民間主体の森づくり活動に活用される予定です。

● 明宝小川・スケート体験ツアー（仮）、今年も実施します！

昨年、「ぎふローカル鉄博」のプログラムとして小川地域で実施され大好評だった企画「マイナス10℃の星空観察とスケートリンクづくり」。このプログラムを今年も実施することとなりました！

都市部にお住まいの方に、地域行事を通して明宝の魅力を知ってもらおうというこの取り組み。来月の当コーナーにて詳細をお知らせしますので、興味をお持ちになりそうな都会のお知り合いにぜひぜひご紹介ください！

● 来年度のツアー企画が始まっています。

明宝の四季の魅力を発信しながら、年間を通じて通えて、滞在できるツアープログラムを明宝ツーネットでは企画、発信しています。「こんな見どころがあるよ！」「こんな体験ができるよ！」などという情報がありましたら、ぜひ下記連絡先までお寄せください。冬場は、お茶飲みがてらぜひ明宝庁舎内にある事務所にもお立ち寄りください！　みなさんの情報、ご来訪をお待ちしています。

本コーナーのお問合せ先
明宝ツーリズムネットワークセンター（明宝ツーネット）
〒501-4307 郡上市明宝二間手606-1　☎080-2638-9062
mail tourism.meiho@gmail.com
blog www.musublog.jp/blog/tournetmeiho

12月 めいほうカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
30	1	2	3 輪 ●衆議院選挙 期日前投票開始(～13日) ●空Yoga(源右衛門)	4	5	6 ●満月 めいほうフェスティバル
7 めいほうフェスティバル	8 な	9 な	10 輪	11	12	13 ●郡上市自然エネルギー学校 ●チャレンジクラブ クラフト教室
14 ●衆議院選挙投票日	15 な ●文芸誌「茗荷」締切	16 な	17 輪 ●空Yoga(源右衛門)	18 ●湯星館リニューアルオープン	19 ●めいほうスキー場オープン ●明宝の日(湯星館)	20
21 家庭の日	22 ●新月 な	23 天皇誕生日 な	24 輪	25 Merry Christmas!!	26 ●道の駅「おかみさん」 限定メニューの日 ●明宝の日(湯星館)	27
28 ●年末特別警戒(～30日)	29 な	30 な	31 な	1 元旦 な	2 な ●めいほう合同新年会 ●明宝の日(湯星館)	3 な

な…ななしんぼカフェ閉店日 輪…かのみずわじまサロンの日 …バドミントン教室 ○…イベント詳細あり

※予定は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

12月のハイ★ポーズ

佐藤 謙心(けんしん)くん(2歳)

今月10日生まれの謙心くんはごぼうサラダが大好き。
お父さんは**真哉**さん、お母さんは**まり**さんです。

大きくなったら何になりたい?
パパみたいになりたい!

好きな遊び
野球・歌舞伎・太鼓

ご両親からの一言
お友達に優しくできる子になってね

編集後記

きっかけは自然体験旅行だった。明宝の美しい川と里の風景に憧れて、住んでみたいと思った。

決心した理由は人だった。地域の輪の中に招いてくださる人がいた。公私分けへだてなくお世話をしてくださる人がいた。悩みや不安の話に夜更けまでつきあってくださる人がいた。この明宝の景色と、それを培ってこられた先輩方の歴史と文化の中で、私も生きていきたいと思った。

明宝で移住する家を探す。それは都市のように、不動産のカタログから選ぶことではない。人にお願いして、たくさんの人のご協力のもと、自分たち家族とその家をつなげていただくことだった。今、家主さんのご厚意と志によって明宝に住んでいる。そしてこれからもずっと住まわせていただきたい。(萱場)

月刊めいほう みんなで育(はぐく)ねる地域の冊子「月刊めいほう」は皆さまからの寄付・寄稿(記事・写真)をお待ちしております。詳しくは ☎87-3799まで。

明宝人口 information

平成26年11月時点

人口	男	女	世帯数
1,847人	896人	951人	566世帯

月刊めいほう12月号 平成26年12月1日発行／編集・発行：めいほう出版 〒501-4307 郡上市明宝二間手 361 電話 0575-87-3799 ／協力：一般社団法人明宝、明宝振興事務所
制作：岩本理斉（NPO法人ななしんぼ）、柏春菜（明宝ツーリズムネットワークセンター）、萱場振一郎（明宝公民館）、小林弥生（NPO 法人ななしんぼ）
© めいほう出版